



## 入院の申込および手続き

- 1 当院では、緊急入院を除き予約制になっています。  
入院日が未定の方は、担当者から入院日を連絡させていただきます。
- 2 入院当日は、連絡いたしました指定の時間までに1階ロビーの入院受付までお越しください。  
受付番号札をお持ちになり、椅子にかけてお待ちください。
- 3 入院に際して必要な書類は下記のとおりです。入院当日に必ずご持参いただき、入院受付に提出してください。

ア)健康保険証・後期高齢者・福祉医療(老・乳・身等)及び公費負担受給者証等(提出していただけない場合は、自費料金の扱いになります。)※マイナンバーカードでの健康保険証資格確認もご利用いただけます。

イ)該当必要書類

オンライン資格確認同意書(18ページ)・入院申込書(19ページ)・身元引受書兼診療費等支払保証書(20ページ)[※保証人の方のご署名と捺印が必要です。(緊急入院の方は速やかに提出してください。)]・入院履歴確認書(21ページ)・入院における情報開示ランク(22ページ)・ケアマネージャーに関する同意書(23ページ)[※該当される方のみ]・保険外負担料金同意書(24ページ)・包括(ほうかつ)同意書(26ページ)・禁煙チェックシート(入院用)(27ページ)

ウ)診察券(入院中は病院でお預かりし、退院時にお返しします。)

エ)交通事故及び労災保険による入院の場合は、その旨お知らせください。

オ)この「入院のご案内」をご持参ください。入院中の過ごし方について説明させていただきます。

※入院時の個室等のご希望には添えない場合がございます。ご了承ください。



## 入院時に必要な物

**CSプラン** 衣類・タオル類・日用品・紙おむつ類を**日額定額制のレンタル**でご利用いただけます

詳細についてはパンフレットをご覧ください!

【お申込み方法】CSセット申込書へ記入の上、病棟スタッフまでご提出ください



(注1) 上記レンタルを利用されない方は、下記をご準備ください

**日用品**…洗面用具、タオル、バスタオル  
ティッシュペーパー

**衣類**…パジャマ等の病衣、ガウン等

**食器類**…箸、スプーン、ふた付の割れないコップ等

●**レンタルのお申込み有無関係なくお持ちいただくもの**

**日用品**…マスク、下着、入れ歯  
補聴器(ケース)他

**お薬**…服用中のお薬、お薬手帳、お薬説明書

**その他**…歩行しやすい靴、筆記用具、印鑑  
時計、卓上カレンダー

(注2) 手術・検査を受けられる場合や、乳幼児の方が入院される場合は別にご案内します。

(注3) 多額の金銭・貴重品はお持ちにならないようにしてください。

安全の為に、床頭台にセーフティボックス(簡易金庫)を設置しておりますのでご利用ください。  
万一盗難や紛失が生じた際の責任は負いかねます。

(注4) はさみやナイフなどの刃物類は、危険物として、持ち込みを禁じております。

(注5) 食中毒予防のために、生の食品の持ち込みはできません。

(注6) 入院中や退院時のお薬は、後発医薬品(ジェネリック)になる場合があります。



## ¥ 入院中の費用は

- 1 入院中の費用は、月末締め翌月10日頃に、「請求のお知らせ」を係員がお届けいたします。1階ロビー会計⑤番窓口で平日の午前9時から午後5時の間にお支払いください。入院中のお支払いはカード(VISA・Master・JCB・DC Card・デビットなど)・銀行振込のお支払いも可能です。ATMは地下1階に設けています。

- ◎振込名は患者さんのお名前をお願いいたします。
- ◎振込手数料は、別途お支払いください。

<振込先>  
三井住友銀行 鈴蘭台支店(348)  
普通預金 5018040  
名義:独立行政法人  
地域医療機能推進機構  
神戸中央病院

- 2 退院時は、12ページ「退院の手続」をご覧ください。
- 3 入院治療費に関する事で、お尋ねになりたいことや費用の概算など、ご遠慮なく1階入院受付にご相談ください。  
(注1)領収書は、再発行できませんので大切に保管してください。
- 4 「自己負担限度額適用認定証」については17ページをご覧ください。

## 入退院支援について

予約入院となる患者さんが安心して入院生活を送れるように、入院前から看護師、薬剤師、ソーシャルワーカーなど多分野の専門職が関わり、患者さんの診療を支えます。事前に患者さんの情報を把握し病棟看護師と連携をとり患者さんひとりひとりにあった入院治療、看護を提供します。患者さんが住みなれた地域で安心して生活が送れるように支援します。

## 患者さん相談窓口 (受付時間 平日8:30~17:00) (患者さん相談窓口は、正面玄関入口の右側にあります。)

ご病気の場合、いろいろと悩まれたり、迷われたりすることがあるかと思います。

各種社会保障制度(健康保険制度や介護保険制度等)の活用、治療中の不安や悩み、家族のこと、退院後のこと等、患者さん相談窓口を設けていますので、ご希望の方は、担当医または看護師に気軽に声をかけてください。プライバシーの保護には、十分配慮いたします。

## 診断書・証明書等

書類作成には2週間程かかります。

「生命保険用診断書」などは、用紙が指定されているものがありますので保険会社の診断用紙をご用意ください。②番初診受付カウンターに窓口を設けています。

書類完成後のキャンセルはできません。





## 手術予定でご入院になる患者さんは禁煙してください

喫煙者の手術後の肺合併症は、非常に高く重篤な状態に至る場合があります。また、術後の傷の治りが遅くなる可能性も言われています。手術が決まった段階で必ず禁煙を開始してください。喫煙された場合、手術が中止または延期になる場合がありますので、十分ご注意ください。



禁煙・入院時  
のお部屋



## 入院時のお部屋について

当院では、入院時のお部屋についてご希望をお伺いしております。

	部屋の種類	1日の利用料金（税込）	主な設備
	4人部屋	無料	
	2人部屋	3,300円	
	個室（Aタイプ）	16,500円	バス・トイレ・キッチン ※6階東病棟にはキッチンは付いておりません
	個室（Bタイプ）	11,000円	バス・トイレ
	個室（Cタイプ）	8,800円	

- 上記料金は、1日の利用料金となります。1泊2日入院の場合は、2日分の料金計算になります。
- 前もって申し込まれた場合でも、お部屋の確定は入院前日となります。  
また、個室には数に限りがございますので、ご希望に添えない場合がございます。
- ご希望のお部屋がお取りできなかった場合は、入院前日にご連絡をさせていただきます。
- 4人部屋をご希望の場合、病棟、部屋番号、窓際等のご指定はお受けできませんのでご了承ください。
- ご希望等に変更がある場合は、入院3日前までにご連絡ください。

ご連絡先

078-594-2211（代） 入院受付



## 面 会

### 面会時間

すべての日…午後3時～午後8時

- 1 面会の方は各病棟の窓口で必ず面会者記入用紙に記入し、所定BOXに入れてください。また、必ず看護師に声を掛けてから入室してください。
- 2 面会時間以外の面会は固くお断りいたします。特別の事情で、時間外に面会される方は、あらかじめ主治医又は看護師の許可を得てください。
- 3 長時間（30分以上）や多人数での面会、小さなお子様（小学生以下）連れの面会は患者さんの安静や診療の妨げになりますのでご遠慮ください。また、お子様は感染予防のためご遠慮ください。
- 4 感染予防のため、来院時とお帰りの際は手指衛生をお願いします。また、病棟の廊下に設置してある手指衛生剤も適宜ご使用ください。
- 5 発熱（37.3℃以上）、咳、咽頭痛、倦怠感などの症状がある方、及び酒気帯びでの面会はお断りいたします。
- 6 患者さんの病状によっては、面会をお断りする場合がありますのでご了承ください。
- 7 お見舞いの品で治療上さまたげになるもの（食品や生花・土のついた植物など）は、ご遠慮ください。（緩和ケア病棟はこれにあたりません。）
- 8 流行性感染症等の発生状況により、面会制限を行うことがあります。（ホームページ等をご確認ください）



## そ の 他

- 1 レストラン・コンビニ・ATM・理容室は地下1階にあります。

レストラン	平 日…午前9:30～午後2:30 ラストオーダー 午後2:00	A T M	24時間ご利用可能
コンビニ	平 日…午前7:00～午後6:00 土・日・祝…午前9:00～午後4:00	理 容 室	平 日…午前9:00～午後5:00 土 ・ 祝…午前9:00～午後3:00

- 2 マスクの自動販売機は1階の正面玄関と救急外来患者待合室に設置しています。
- 3 テレビ、冷蔵庫、Wi-Fi、ランドリーを設置しておりますので、ご利用ください。  
入院時にご案内しますので、必要に応じてプランをお選びください。利用料は、売店、コンビニエンスストア等でお支払いいただけます。  
※病状により、テレビの視聴が出来ない場合があります。  
※冷蔵庫は飲み物だけのご利用となっておりますので、生ものはご遠慮ください。



## 入院中の設備ご利用について

### ① ナースステーション

- 看護師は、交代で夜間も勤務しております。ご用の際は、遠慮なくお申し出ください。

### ② 洗面所 【使用時間:午前6時～午後9時】

- 起床時間(午前6時)前は、大きな音をたてないようご協力をお願いいたします。

### ③ 洗濯 【使用時間:午前7時～午後8時】

- 洗濯物は、コインランドリーをご利用ください。
- 洗剤は、ご用意ください。



料 金	洗濯機…200円	乾燥機…100円/30分
-----	----------	--------------

### ④ トイレ

- 備え付けのトイレットペーパー以外は、流さないでください。
- 紙オムツは、専用の容器に、それ以外のものは汚物缶をご利用ください。
- 気分が悪い時、非常時は、トイレの緊急呼び出しベルを押してください。



### ⑤ デイルーム 【使用時間:午前6時～午後9時】

- 面会や食事などにご利用ください。
- 各階に飲物の自動販売機を設置しています。

### ⑥ 電 話

- 携帯電話の使用は、指定された場所をご利用ください。
- 公衆電話は、4階～6階デイルーム・1階・2階に設置しています。
- 外部からの電話は、お取次ぎできませんのでご了承ください。



### ⑦ ナースコール

- ご用の際は、ベッドに備え付けてあるナースコールボタンを押してください。
- 消灯後は、ナースコールボタンを押されますと直接看護師がうかがいます。





# 入院中のすごしかた

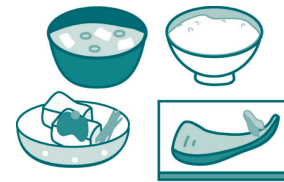
## ① 起床：【午前6時】・消灯：【午後9時】（但し、テレビは、午後10時まで使用できます。）

- 看護師が、消灯にまわります。消灯後は、他の患者さんの迷惑にならないように静かにおやすみください。
- 枕灯は、必要時のみご使用ください。

## ② 食 事

- 入院中の食事は主治医の指示により、患者さんに適した食事をご用意します。院外からの食べ物の持ち込みや出前等は、治療・衛生上ご遠慮ください。
- 患者さん同士の食べ物のやり取りは禁止しています。

朝食	午前 7:35～午前 8:05
昼食	午前 11:50～午後 12:20
夕食	午後 6:05～午後 6:35



- 安静度により、デイルームをご利用いただくことも可能です。
- 主食が『ご飯』の場合でも、『朝食のみ全粥またはパン』にするなどの選択ができます。
- 一般食(常食,高齢食,全粥食)、の方は、夕食の、メニューが選択できる日があります。申し込み用紙が届きましたら記入の上、ナースステーションへお届けください。その他、食事に関することは遠慮なく看護師または栄養士にご相談ください。

## ③ 体温測定：【午前10時・午後2時頃】

- 患者さんの状態に合わせて測定時刻を変更することがあります。
- 体温計は、入院時にお渡しし、退院時に回収します。
- 体温計を紛失された場合は、2,200円(税込)の自費払いとなりますのでご了承ください。



## ④ 入 浴：【使用時間:午前9時～午後5時】

- 入浴を許可された患者さんのみ、お入りいただけます。
- 入浴時間については、説明させていただきます。ご希望がありましたら看護師にお申し出ください。
- 風呂場の 緊急用ベルは、浴室の壁と脱衣場の2ヶ所に設置しています。気分が悪くなった時や必要な時は、このボタンを押してお知らせください。
- 浴室内からの錠は、かけないようお願いいたします。
- 検査・処置等により、看護師が入浴時間を指定する場合がありますので、ご了承ください。
- ボディソープ、リンスインシャンプーを浴室に常備しています。



## ⑤ 体重測定：週一回行います。

## ⑥ 寝具交換：週一回行います。＊また、必要に応じて適時行います。

## 7 散歩・外出・外泊について（無断外出・外泊は禁止）

- 希望される場合は、主治医、看護師にご相談ください。  
建物外に出られる場合は、主治医の外出許可が必要です。  
無断外出された場合、当院として安全の確保ができません。状況によっては退院していただくことがあります。

## 8 病室について

- 病室は、治療上の必要性などにより、他の病室・他の病棟に移動していただくことがありますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

## 9 貴重な持ち込み機器の使用について

- テレビやラジオ、音楽プレイヤー等をご使用になる際には、同室の患者さんのご迷惑にならないようイヤホンのご使用をお願いします。イヤホンはご持参ください。
- 持ち込みパソコンを使用の場合は、病棟に確認のうえ同室の患者さんの迷惑にならないようご利用ください。  
私物の管理は自己責任でお願いします。盗難・紛失・破損等の責任は負いかねます。

## 10 禁煙について

- 当院では敷地内を全面禁煙としています。  
敷地内とは、建物内はもちろんのこと、駐車場、車内も含めて病院敷地内全体を指します。
- 病院は患者さんの健康を守るための社会的施設でありますので、この立場からも禁煙を厳守していただきます。ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。
- ご入院の際には、電子タバコを含むタバコやライターなどの持ち込みはご遠慮願います。

患者さんの安心・安全の確保と良好な療養環境の提供に、職員一同力を注いでいます。入院中は禁煙、禁酒となっております。院内の秩序を乱したり、喫煙、飲酒、暴力など、職員や他の患者さんに迷惑をかけた場合は、退院していただくことがあります。

## 入院生活における転倒・転落防止

入院生活は、病気やけがによる体力・運動機能の低下に加えて、生活環境の変化により、思いもよらない転倒やベッドからの転落が起こることがあります。

当院でも転倒・転落の予防に注意をしていますが、残念ながら事故をゼロにする事はできていません。そのため、以下の原因が考えられますので、ご理解とご協力をお願いします。

### ◆入院中の転倒の原因◆

1. サイズの合わない衣服・履きなれない靴や滑りやすいスリッパの着用
2. 尿意を催して、慌てた行動
3. 暗がりの中での動きや行動
4. 睡眠薬を使用した後、途中で目覚めた時のふらつき
5. 足がふらつく中で一人歩行した時
6. 少し不安だけれど、多分大丈夫と思う過信
7. 自分自身で危険の回避の判断が困難

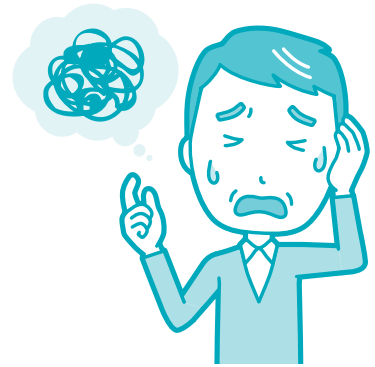


# せん妄<sup>もう</sup>、転倒・転落の予防と対策について

## ▶せん妄

せん妄とは、脱水や発熱、貧血、感染、薬物などの身体的な負担がかかったり、生活環境の急激な変化により、脳の機能が一過性に乱れるという、入院された患者さんによく見られる症状です。

一見すると認知症と間違われやすい症状ですが、異なる病気です。



## ■せん妄になりやすい人

高齢の方

認知症の方、物忘れが目立ってきた方

脳梗塞や脳出血になったことがある方

アルコールをたくさん飲む習慣のある方

以前にせん妄になったことがある方

手術を受けた方

### せん妄の症状とは

- ・意識がぼんやりとしている、もうろうとして話のつじつまが合わない
- ・時間の感覚がわからない、何月何日かわからない、どこにいるのかわからない、家族のことが認識できない
- ・治療をしていることを忘れて、点滴や体に入っているチューブを自分で抜いてしまう
- ・怒りやすくなり、興奮する
- ・見えないものが見えるという、現実ではないこと言う
- ・夜、なかなか眠れず、昼間に寝てしまう
- ・家に帰ろうとする、行動に制止がきかない

### 患者さんにご家族へのお願い

- ・時間の感覚がわかるように、時計やカレンダーを近くにおいて、日時の確認をする
- ・普段使用している眼鏡や補聴器を身につける
- ・痛みや便秘などの苦痛症状など気になっている症状は、早めに医療者に相談する
- ・ハサミやナイフ等の刃物の病院への持ち込みは、最小限にする（せん妄症状があれば危険物はお持ち帰りいただきます）
- ・つじつまの合わない内容であっても、ご家族は患者さんの言うことを否定せず、安心できるような声かけをする

### せん妄の治療について

せん妄は、身体的な負担が原因で脳の機能が乱れているので、まずは身体の問題を取り除くことが治療の基本となります。これに加えて、脳の機能の乱れを改善するお薬の投与や、患者さんが安心できる環境の調整を行います。どうしても安全が守れない場合は、ご家族の来院のご依頼や、必要最低限の行動抑制対策をとらせていただくこともあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

### 付き添いの協力

療養上の安全が危惧される場合は、ご家族のご協力をお願いすることもあります。

### 転倒・転落を防ぐために

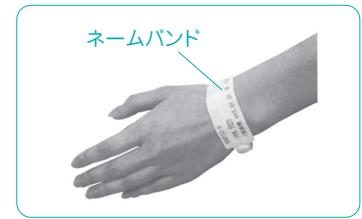
慣れない環境での生活は、ベッドからの転落や、病室・廊下などでの転倒につながる場合があります。履物はすべりにくいものを選び、スリッパはご遠慮ください。なお、杖を使われている場合はご持参ください。また、ベッド周りの整理整頓を心がけいただき、持ち込まれる荷物は最小限となるようご協力をお願いします。





## 医療事故を防止するために

- 『患者さんの取り違え防止』のため、**ネームバンド**を入院時から退院時まで装着していただきます。但し、皮膚のトラブル等がありましたら、看護師にお知らせください。
- 患者さん確認のため、氏名や生年月日を何度もお伺いします。
- 以下の内容についてご協力をお願いします。
  - 注射・点滴を行うとき
  - お薬やお食事をお渡しするとき
  - 手術・検査・処置を行うとき  
ネームバンドに記入されている内容を、患者さんと一緒に確認させていただきます。  
※夜間でも点滴の開始時・終了時にネームバンドのバーコードで認証させていただきますのでご協力をお願いします。
- 配膳、配薬時は、確認のために名乗っていただいています。ご協力をお願いします。



## 院内感染を防止するために

- 手洗いをしましょう**  
病院では普段より意識して手洗いをするようにしましょう。特に、食事の前、トイレの後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。  
廊下に設置してある手指衛生剤もご使用ください。ご面会の方にも手指衛生剤の使用をおすすめください。(手指衛生剤は肌に合わない場合がありますのでご注意ください。)
- 咳エチケットを守りましょう**  
咳や鼻水が出る時は口や鼻をタオルなどで覆いましょう。必要に応じマスクの着用も行いましょう。使用したティッシュペーパーなどはすぐにゴミ袋に捨てましょう。
- 病状により病室や面会の制限などにご協力をお願いすることがあります**  
病原体を広げないため、患者さんを病原体から守るためにご協力をお願いすることがあります。
- 食中毒予防のために食事は配膳後1時間以内に摂取しましょう**
- 生花の持ち込みはご遠慮ください**  
(緩和ケア病棟はこれにあたりません。)
- 職員が針刺し(患者さんの採血中に誤って指に針を刺してしまうなど)をおこした場合、緊急で患者さんの感染症検査をさせていただくことがあります。**  
患者さんに十分な説明と同意の上、検査を行います。ただし、夜間・早朝の場合や患者さんの同意が確認できない場合などは、ご家族への連絡を検査後にさせていただくことがあります。この場合、同意書へのサインは後日をお願いいたします。



## 火災・地震にそなえて

当院は、消防法と建築基準法に定められた防災設備を完備し、耐震構造で建築された建物です。入院時はあらかじめ非常口の確認をお願いいたします。

病院で万一、火災・地震等が発生した時は、非常放送に注意し、職員の指示に従い落ち着いて行動してください。

### 火 災

#### ◆避難指示が出たときは◆

有毒ガスを吸わないため濡れタオルなど、口を覆うものを必ず携帯して避難してください。避難の支障になる、かさばる荷物は持たないで避難してください。停電による閉じ込めの危険がありますので、エレベーターは使用しないでください。

### 地 震

#### ◆避難指示が出たときは◆

揺れが大きくなるときは動かず、揺れが収まってから落ち着いて避難してください。服装は身軽なものにし、素足では絶対に避難しないでください。停電する恐れがあります。落下物等に注意し、医師・看護師その他職員の避難誘導に従い避難してください。



## 退院の手続き

- 1 主担当医師の退院許可がありましたら、退院にむけての準備をしていただきます。  
**退院は、午前10時を目途にしております。ご協力をお願いいたします。**
- 2 係員が「診療費の納入について(お知らせ)」をお届けいたします。1階ロビー会計⑤番窓口でお支払いください。退院時は全額精算していただきます。
- 3 土曜・日曜・祝日に退院される方で、前日(平日)に「診療費の納入について(お知らせ)」がお手元に届いた方は、前日(平日)の17時までにお支払いをお済ませください。時間外は、救急外来受付でお支払いいただけます。  
診療の関係上「診療費の納入について(お知らせ)」をお手元にお届けできない方は、退院当日に救急外来受付にて「誓約書」のご記入をお願いいたします。
- 4 カード(VISA・Master・JCB・DC Card・デビットなど)もご利用いただけます。
- 5 お支払いが済みましたら、「精算連絡票」をお渡ししますので、必ず病棟スタッフへ提出してから退院していただきますようお願いいたします。

### お 願 い

当院は公的病院として診療圏内の住民の皆様方に、より良い医療と快適なサービスを提供することを使命としております。

よって、入院患者さんご自身やご家族の方々のご好意による病院職員に対する金品等の贈与を、お受けすることが出来ません。万一送り届けられた場合は、すべて返送させていただきますので、ご了承ください。

## ◆個人情報利用目的◆

### 1.院内での利用

患者さんに提供する医療サービス・医療保険事務・入退院等の病棟管理・外来診療時・健康診断等の安全管理、会計・経理、医療事故の報告、患者さんへの医療サービスの向上など

### 2.院外への情報提供としての利用

他の病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業所の連携、他の医療機関からの紹介への回答、患者様の診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合、検体検査業務委託、ご家族等への病状説明、保険事務の委託、審査支払い機関または保険者からの照会への回答、健康診断に係わる団体や保険会社等への相談届出、医療保険事務に関する利用など

### 3.その他の利用

医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料、内部における学生の実習への協力・症例研究、外部監査機関への情報提供など  
担当窓口:医事課

上記内容に同意しがたい事項がある場合は担当窓口までお申し出ください。お申し出がない場合は、同意していただいたものとして取り扱わせていただきます。また「病室前の名前の表示をしないで欲しい方」「面会をお断りしたい方」はお申し出ください。

## ◆急性期医療にかかる診断群分類別包括評価(DPC)について◆

当院は、厚生労働省が推進している「DPC:急性期入院期間別包括評価」の対象病院として指定されています。入院費の計算については、一般病院での出来高による積み上げ方式の計算とは異なりますのでご了承願います。

### 【診断群分類別包括評価(DPC)について】

従来の個々の診療行為を積み上げて求めた医療費とは異なり、あらかじめ厚生労働省で決められた病名や治療内容に応じた1日当りの包括診療費を用いて、入院期間に応じた計算方法です。

ただし、手術・麻酔料等出来高で計算するものもあります。

## 地域包括ケア病棟のお知らせ

通常では急性期治療を終了し、病状が安定すると退院になりますが、急性期治療を終了してもすぐに在宅復帰、また施設へ移ることが困難な患者さんに対して、主治医、看護師、専従リハビリスタッフ、在宅復帰支援担当者（医療ソーシャルワーカー、退院支援看護師）等が協力して、在宅支援（相談・準備）を適切に行っていきます。

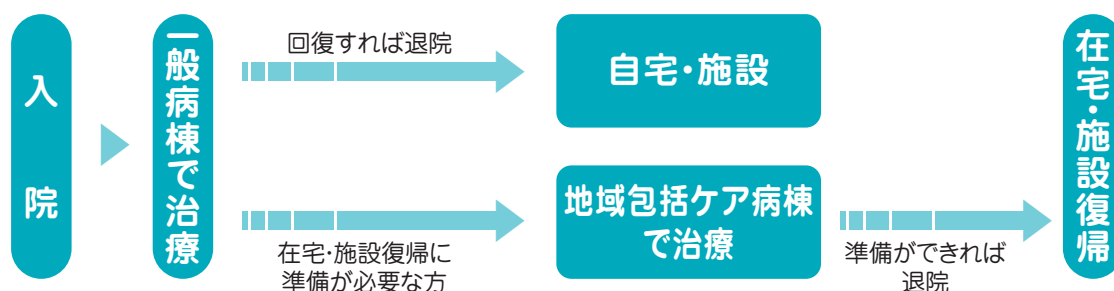
### ■地域包括ケア病棟の特徴

- ・急性期治療後の受け入れが可能
- ・在宅・生活復帰を積極的に支援
- ・計画的に日常生活に必要なリハビリを実施

### ■どのような場合に入院するのか

急性期治療が終了した患者さんが対象となり、在宅または特定の介護施設への復帰を目指しておられる方であればご利用いただけます。

- ・入院治療により状態は改善したが、もう少し経過観察が必要な方
- ・入院治療により病状が安定し、在宅での生活にあたり準備が必要な方



## 入院中のみなさまへ

入院中は原則として他の医療機関で受診することや、薬の処方を受け取ることはできません。

当院は、「DPC対象病院」として指定されています。

このため入院中に、保険扱いによる他の医療機関受診（お薬の処方も含みます）はできません。当院に断りなく他院を受診した場合、原則として自費にてお支払いいただくこととなりますのでご注意ください。

他院の予約診療等につきましては、日程の変更をお願いします。

入院中に持参薬がなくなった場合は、当院にて対応させていただきます。

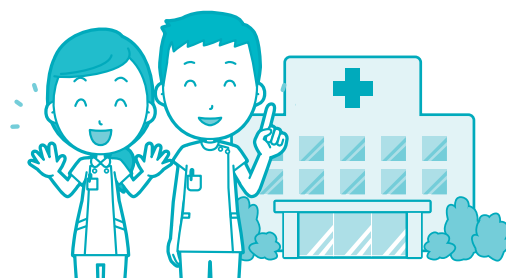
ただし、主治医が当院以外での専門的な診療が必要と判断した場合は、その限りではありません。



ご不明な点がございましたら、  
医事課入院係までお問い合わせください。

▶ 9:00～17:00

## 安全に治療を受けていただくための、 病院からのお願い



### お薬情報の提供

現在使用中のお薬、お薬手帳・薬剤情報提供用紙は、治療をするうえで大切な情報ですので、必ずご持参ください。

お薬とは、飲み薬、点眼薬・ぬり薬・坐薬・貼り薬などの外用薬や注射薬などです。また、サプリメントも含まれます。



### アレルギーの申告

食物・薬剤アレルギーやその他、金属・テープ類・アルコール消毒などのアレルギー反応がある場合は、必ずお知らせください。



### 所在確認

意図せず無断で病院を離れた場合は、病院での捜索に限界がありますので、警察に捜索を依頼する場合があります。

捜索

